

発 言 通 告 書

発言者氏名	大貫次郎
発言の会議	令和5年 2月22日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長、上下水道局長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 市政運営について

- (1) 6年間の市政運営を通して道半ばと感じている課題について
- (2) 3つのグランドデザインの推進における課題について
- (3) 「海洋都市」の推進に向けた東京九州フェリーの本市施策への定着及び拡大について
- (4) 「音楽・スポーツ・エンターテイメント都市」の推進に向けた今後の横須賀パレードの展開について
- (5) コロナ禍による厳しい現状を踏まえた今後の「個性ある地域コミュニティのある都市」の推進に向けた取組について

2 行政組織の改正について

- (1) 令和4年度行政組織改正に基づく業務の引継ぎにおける課題について

3 財源確保の取組について

- (1) 東京事務所への職員配置及び防衛省等への職員出向の効果に対する評価について
- (2) より多くの人材を所管庁へ派遣する必要性について
- (3) 本市が企業による広告投資が行われるに値するまちであることについて
- (4) 「稼げる自治体」としての職員への意識改革の必要性について

4 企業誘致について

- (1) Y-H E A R T地区の土地所有者に造成を促す必要性について
- (2) 商工会議所と協力して誘致企業と市内事業者がマッチングできる仕組みを構築することについて

5 株式会社ニフコとの包括連携協定について

- (1) 協定に基づく今後の具体的な取組について

6 アフターコロナに向けた市内経済の活性化について

- (1) 市内経済の活性化に向けた今後の取組について
- (2) 制度融資等の煩雑な手続に対するサポートの必要性について
- (3) 市内企業の人材ニーズの分析及び支援策について
- (4) 幅広い業種を対象として今後の事業承継に取り組むことについて

7 横須賀港の未来像について

- (1) 物流における社会経済環境の変化に対する受け止め及びその対応について
- (2) 今後の物流業界における本市の役割について
- (3) 本市港湾の多機能化について
- (4) 物流基地の誘致について
- (5) 今後の久里浜地区の在り方について

8 観光施策について

- (1) 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行を見据えた来年度の観光施策について
- (2) 「Sense Island」の位置づけについて
- (3) 様々な連携を通じたオール横須賀でチャンスをつかむ必要性について

9 都市公園の整備及び管理について

- (1) ヴェルニー公園の維持管理の基準を明確にする必要性について
- (2) 同公園のトイレ改修の必要性について

10 横須賀美術館について

- (1) 維持管理経費等に対する考え方及び今後の対応について

11 市街地再開発について

- (1) 「YOKOSUKAビジョン2030」で掲げている意味を若松町1丁目地区市街地再開発組合にも理解してもらう必要性

について

- (2) 同地区再開発事業における協議の場で本市の思いを伝えること及び丁寧に情報交換等を行いながら信頼を築き上げることの重要性について
- (3) 大滝町2丁目地区の経験を踏まえた今後の同事業の進め方について

12 ファシリティマネジメントの推進とその後の土地活用について

- (1) 今後のFM戦略プランの具体的な進め方について
- (2) 横須賀市教育環境整備計画における2つの地域の検討を早急に進めるとともに、他地域の計画改定などの検討を行うことについて
- (3) 現在行っている施設再編のプロセスにおける課題及びその取組姿勢について

13 水道事業及び下水道事業について

- (1) 水道事業において旧軍港4市等と連携して国に新たな補助制度の創設を求める必要性について
- (2) 世の中の状況に応じた適切な判断で上下水道料金改定の検討を行う必要性について
- (3) 県内の近隣他都市より上下水道料金が高い理由を市民に周知して理解を得る必要性について

14 消防について

- (1) 消防総合訓練センターの敷地内に様々な想定に対応できる新たな訓練棟を建設する必要性について
- (2) より実践的な訓練を行う場として、廃止となった公共施設の活用を行うことについて

15 海洋政策と人材育成について

- (1) 本市の様々な海洋関連施設及び海洋関連企業と連携して人材育成に取り組む必要性について

16 技術系職員の確保について

- (1) これまでの採用試験の方法にこだわらない新しい採用方法等を検討することについて
- (2) 職員採用試験に学校推薦枠を設けることについて

17 サイバーセキュリティについて

- (1) 指定管理者等のセキュリティの実態を把握することについて
- (2) 指定管理業務の協定締結の際にサイバー攻撃を受けた場合のリスク分担を明確にする必要性について
- (3) 本市がサイバー拠点のまちとして進むための方向性について
- (4) サイバー攻撃から市民の個人情報や財産を守るための民官連携による協定や組織構築の仕組みづくりの必要性について

18 マイナンバーカードの利活用について

- (1) 本市における今後のマイナンバーカードの利活用について

19 プログラミング事業について

- (1) 「横須賀プログラミング“夢”アカデミー」の取組に対する評価について
- (2) 同事業の今後の方向性について

20 リボン運動について

- (1) 「ピンクリボンよこすか2022」の点灯式に参加された感想について
- (2) 同活動を来年度以降も継続して行うことについて
- (3) 乳がんの早期発見・早期治療やがん検診の大切さを周知するためのシンポジウム等の開催について
- (4) 休日の啓発イベント会場等で検診車を用いて受診できる取組を民間団体と連携して実施することについて

21 長寿社会と健康維持について

- (1) 後期高齢者健康診査をはじめとした市民健診の受診率をコロナ前に戻すための取組について
- (2) 若年期のがん教育に対する考えについて

22 街区公園について

- (1) 街区公園に求められるニーズ及び機能への対応状況について
- (2) 健康寿命の維持向上の役割を担う場として、地域の意見を聞きながら街区公園に様々な機能を付加する必要性について
- (3) ほとんど利用されない街区公園の在り方について
- (4) 街区公園を地域の課題解決につなげる用途に転換することについて

23 障がい者の自立支援について

- (1) 農福連携のさらなる推進について
- (2) 分身ロボット「OriHime」などの新たなテクノロジーを活用して障がい者の就労等の実現を図る取組を検討することについて

- (3) ICT分野での雇用により障がい者の自立につなげる取組について

24 外郭団体との関わりについて

- (1) 外郭団体の将来に関する基本的な考えについて
- (2) 外郭団体の経営支援のために専門職で構成される支援チームを設置することについて
- (3) 同支援チームによる市職員と外郭団体職員の合同研修会の開催等を検討することについて

25 プロスポーツとの連携について

- (1) 横浜DeNAベイスターズや横浜F・マリノスの練習場設置によるこれまでの成果及び今後に期待する成果について

26 スポーツの聖地化について

- (1) 「聖地」という言葉の使用による本市スポーツ事業の目指す姿について

27 部活動の地域移行について

- (1) 教育委員会だけで進めるのではなく、各種団体等と連携ができる協議会やプロジェクトチームを設置する必要性について
- (2) 本市独自で地域移行に関するスケジュールを作成する必要性について

28 放課後の居場所づくりについて

- (1) スクールコミュニティ事業に中学校を活用することについて
- (2) 放課後児童クラブとスクールコミュニティの事業推進における

る市長部局と教育委員会との連携について

29 町内会・自治会に対する支援について

- (1) 町内会館建設費等補助金を見直す必要性について
- (2) 同補助金に太陽光パネルを設置する場合の補助メニューを追加することについて

30 公共施設における照明のLED化について

- (1) 計画的に照明のLED化に取り組む必要性について
- (2) 使用頻度に応じた照明のLED化について

31 うわまち病院跡地の利活用について

- (1) 南館を中心とした土地に医療・看護系大学の進出を決めるに至った経緯について
- (2) うわまち病院跡地全体の利活用について

32 市内の交番跡地について

- (1) 交番の廃止が決定した市有地の活用方法について
- (2) 交番が解体されるまでの間の防犯カメラ設置の神奈川県警への働きかけ及び解体後に交番機能を備えた車両である「アクティブ交番」の活用場となるような協議の必要性について